

解 答 速 報

関西医科大学(前期) 英語

2024年 1月 27日実施

マーク解答

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
I	b	b	b	a	a	a	b	b	a	b
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	b	b	a	b	a	b	b	a	b	b
II	21	22		23	24	25	26	27	28	
	c	b	d	e	a	d	a	g	a	

記述解答

II

29	using antibiotics inappropriately / eating an unhealthy diet									
30	But people grow	31	Researchers don't yet	32	proteins					
33	The dietary fiber found in plants									

III

The proportion of people aged 65 and over will be eight times higher in 2060 than in 1940, while the proportion of people aged under 15 will fall steadily to around 10% of the total population by 2030 and then level off. The proportion of people aged 15-64 will gradually decrease by about 10% between 1940 and 2060, representing about half of the total population.

This remarkable decline in the birthrate will pose a serious threat to Japanese society. A shrinking workforce means a depletion of welfare budget to support the lives of the elderly. Japan should make serious efforts to increase the birthrate to sustain our society. (108 words)

<解説>

I 次の文章を読み、それに続く問いに答えよ。

1 [内容一致・不一致] 「1」から「20」に関して、本文に従うと、文が正しいか、間違っているか。正しければ“a”を、間違っていれば“b”を自分の解答用紙にマークせよ

1 「『Z世代』ムーブメントのメンバーは、携帯電話メーカーによる、機器の意図的な性能低下に対する抗議として、スマートフォンを捨てている」

答えは b. 第1段落第1文に「Z世代の間では、スマートフォンをやめて、昔ながらのフリップフォンやスライドフォンのような『スマートではない』携帯電話に戻そうという動きが高まっている」とあるが、それが抗議行動であると判断する根拠は本文には見当たらないので、この設問内容は誤りである。

2 「米国におけるフリップフォンの販売台数は、Z世代に属する若年層の間で人気が再燃したことにより、1990年代半ばから2000年代にかけての販売台数を上回っている」

答えは b. 販売台数に関して、かつてと現在で比較できる数値は本文には見当たらないので、この設問内容は誤りである。

3 「若い人たちは、1990年代や2000年代の携帯電話のデザインのセンスのなさに愕然とする」

答えは b. Z世代が1990年代や2000年代の携帯電話に回帰していることはすでに問1でも確認済みであり、この設問内容はその前提に反するので、誤りである。

4 「1990年代から2000年代にかけて一般的だった、使い捨てカメラのような製品が再び人気を集めている」

答えは a. 第3段落第2文が根拠となる。その1文の意味は「ここ数年、Y2Kファッションは着実に復活を遂げ、使い捨てカメラのようなヴィンテージ・テクノロジーの使用も増えている」である。Y2Kとは“year 2000”を表す略語であり、2000年前後に流行したファッションの再燃を表すのに用いられている。

5 「最近の1990年代から2000年代にかけてのファッションやテクノロジーのリバイバルは、過去の幸福な時代の選択的な回想に基づく『古き良き時代』への憧れとも関係している」

答えは a. 第4段落と、第5段落が根拠となる。それらの意味は「その再燃の理由はいくつかある。ノスタルジアと理想化された過去への憧れ、『デジタルデトックス』の実行、そしてプライバシーへの懸念の高まりなどである。ノスタルジアとは、ポジティブな記憶を思い出すことで、理想化された過去の幸せな感情に再びつながることに関わる複雑な感情である」である。設問後半の“a longing for the ‘good old days’ based on selective recollection of happy times in the past”がnostalgiaの言い換えとなっていることが第5段落で確認できる。

6 「ノスタルジア・マーケティングとは、企業が広告キャンペーンにおいて、消費者の過ぎ去った日々の懐かしい思い出と自社ブランドを結びつけるために用いる戦略である」

答えは a. 第6段落第2文が根拠となる。その1文の意味は「それ(=ノスタルジア・マーケティング)は、過去にまつわるポジティブな記憶や感情を活用し、消費者との感情的なつながりを生み出す」である。

7 「マーケティング調査によると、一般消費者の間では、ノスタルジアの高まりと購買意欲との間に逆の相関関係があることが示されている」

答えは b. “reverse correlation”は“negative correlation”「負の相関」と同じことを表すが、これは第7段落の内容に反する。その1文の意味は「豊富な研究が示すには、ノスタルジアは、消費者の支払い意

欲を高め、ブランドとの結びつきを強め、購買意欲を高め、デジタル・ブランド・エンゲージメントを高めるのだ」である。むしろ正の相関が成り立つので、この設問内容は誤りである。

- 8 「ノスタルジア・マーケティングは若い世代には効果がない。彼らは古い機器を使って育ったわけではないからだ」

答えは b. 第 8 段落前半に「ノスタルジアは、人々がフリップフォンを購入する際の背景にあって原動力になっているのかもしれない」とあり、現にフリップフォンを購入しているのが若者世代であることからすると、この設問内容は誤りである。

- 9 「『デジタルデトックス』を行う場合、その個人は一定期間デジタル機器の使用を控えることになる」

答えは a. 第 13 段落第 2 文が根拠となる。その 1 文の意味は「デジタルデトックスとは、物理的な世界での人とのつながりに集中し、ストレスを軽減するために、スマートフォンなどの電子機器の使用を控える期間を指す」である。

- 10 「2022 年にカナダで実施された調査では、思春期の回答者は 1 日平均約 192 分のスクリーンタイムを過ごしたと回答している」

答えは b. 第 14 段落第 2 文で述べられているのは、「大人」の自己報告であり、思春期の若者ではない。逆に第 14 段落第 3 文で述べられているのは「子どもと若者」の数値だが、192 分にはならない。それらの意味は「カナダでは、2022 年に成人がスクリーンの前で過ごす時間は 1 日約 3.2 時間と自己申告している。子供と若者は、2016 年と 2017 年に 1 日あたり約 3 時間のスクリーンタイムを過ごしていた」である。以上から、この設問内容は誤りである。

- 11 「カナダ人の約半数が、寝る直前にスマートフォンをチェックしないとなかなか寝付けないと回答している」

答えは b. 第 15 段落第 1 文で述べられているのは、スマホの過度な使用が睡眠障害といった問題を引き起こす、ということであり、同段落第 2 文に述べられているのは、「カナダ人の 50% 強が、寝る前にスマートフォンをチェックしている」という事実である。この内容から、設問で述べられた「スマホをチェックしないと寝付けない」という因果関係は確認できないので、この設問内容は誤りである。

- 12 「耐糖能の低下は、デジタル画面のブルーライトにさらされた結果、メラトニンの産生が抑制されることに関連する心理的問題の一つである」

答えは b. 第 16 段落で “reduced glucose tolerance” について述べられているが、これは “physiological issues” 「生理学的問題」であって、設問にあるように “psychological issues” 「心理学的問題」ではないので、この設問内容は誤りである。

- 13 「デジタルコネクティビティの向上は、社会的コネクティビティの低下を招き、ひいては対人関係スキルに悪影響を及ぼす可能性がある」

答えは a. 第 17 段落最終文が根拠となる。その 1 文の意味は「常にネットに触れていると、人とのつながりが希薄になり、人間関係や社会的スキルに悪影響を及ぼすこともある」である。

- 14 「著者は、生徒の注意力の低下を埋め合わせるために、教室では長時間の集中が必要だと述べている」

答えは b. このような内容は本文には見当たらないので、この設問内容は誤りである。

- 15 「首を前に倒しながらスマートフォンを長時間使用することによる悪い姿勢は、首の痛みをもたらさうる」

答えは a. 第 19 段落が根拠となる。その意味は「テキストネックと呼ばれる病気は、人が電子機器に長時間目を向けていると起こる可能性がある。頭を前に倒すことの反復的負荷により、首に不快感や痛みが生じうる」である。

- 16 「騒音公害の数値を懸念しているので、スマートフォンからフリップフォンへの買い替えを選択する人もいる」

答えは b. 第 18 段落第 1 文や第 20 段落最終文に用いられている“digital nose”とは実際のノイズ、騒音のことではなく、スマホなどの電子機器を使用することで経験する注意力や集中を害する要因のことである。そのことは上述の第 18 段落第 1 文の内容からも読み取ることができる。その 1 文の意味は「スマートフォンや TikTok のようなアプリの絶え間ないデジタルノイズやマルチタスクの性質は、注意力の低下をもたらす可能性がある」である。以上から、この設問内容は誤りである

- 17 「現代のスマートフォンに搭載されている数多くの高度なアプリによって、各ユーザーは他の多数の人々の個人データにアクセスすることができる」

答えは b. 第 21 段落最終文で述べられているのは、「(スマホの高度な機能) はすべて、相当な量の個人データを保存し、それにアクセスすることができる」ということであり、ここでの「個人データ」とはスマホの持ち主の「個人データ」である。第 22 段落最終文で述べられているように、不特定多数の個人データを利用する可能性があるのは、企業やオンライン・プラットフォームである。その 1 文の意味は「自分のデータが企業やオンライン・プラットフォームによってどのように収集され、共有され、利用されているかに関心を持つ人が増えている」である。よって、各ユーザーが他の多数の人々の個人データにアクセスすることができる、という設問内容は誤りである。

- 18 「オンライン・サービス・プロバイダーやその他の企業が個人情報を収集し、利用する方法について、利用者の意識が高まっている」

答えは a. 第 22 段落最終文が根拠となる。その 1 文の意味は設問 17 で示したとおりである。

- 19 「スマートフォンと比較して、基本的な携帯電話は、ユーザーのデータの収集と保存のセキュリティが高度でないため、情報漏洩が起りやすい」

答えは b. 第 24 段落のおよその意味は「昔ながらのフリップフォンは一般的に、スマートフォンと比較して、個人データを収集・保存する機能が少ない。そのため、プライバシーやデータの漏洩、監視を懸念する人々にとって、より魅力的な選択肢となり得る」である。よって、この設問内容は誤りである。

- 20 「世界中の何百万人ものユーザーが、スマートフォンとフリップフォンの両方を所有することを選択しており、両方の良さを最大限享受できるようにしている」

答えは b. 最終段落のおよその意味は「しかし、この傾向はスマートフォンが廃れていることを意味しない。今でも世界中で毎年数百万台のスマートフォンが出荷されている。その傾向から、ユーザーはスマートフォンとフリップフォンの両方を所有することを選び、それによりソーシャルメディアの利点を犠牲にすることなく、デジタルデトックスやスクリーンタイムの短縮が可能になるかもしれない」である。現時点で数百万人のユーザーが両方を所持しているという事実は確認できないので、この設問内容は誤りである。

II 次の文章を読み、それに続く問いに答えよ。

- 21 [内容一致] 「本文に従い、以下の選択肢から正しい 1 つ の文を選び、自分の解答用紙にマークせよ」

答えは c.

- a. 「一度、体内の有益な微生物が破壊されると、私たちは再びそれを取り戻すことができない」

正しくない。直接の根拠となる該当部分は見当たらないが、第 8 段落第 1 文と第 2 文に、「もしこれらの有益な微生物が、体内で繁殖していないなら、有害な微生物がそこに入り込む恐れがある。だが研究

によれば、有益な微生物は、体内に蓄積することができる」とあるので、これを手がかりにすれば、有益な微生物は、破壊されずに蓄積することができると解釈してよい。

- b. 「*C. difficile* 感染症が引き起こした病気を、医師がこれまでの慣例的な方法で治療することは、比較的容易である」

正しくない。第 11 段落第 3 文に「この病気はなかなか治療しにくい」とあり、これに合致しない。

- c. 「糞便移植療法を受けた患者の約 90% が、*C. difficile* 感染症を克服した」

正しい。第 15 段落第 2 文に、「糞便移植療法を受けた人の 10 人中 9 人が *C. difficile* 感染症を治癒した」とある。

- d. 「これまで科学的に証明されているのは、糞便移植は長期的に見れば安全であるということだ」

正しくない。第 16 段落第 2 文に、「糞便移植療法の長期的な安全性について、医療チームはより多くのことを学びたいと思っている」とあり、この療法の安全性については、まだ知ることが多くあることが示唆されているので、安全性が科学的に証明されているとは読めない。

- e. 「糞便移植療法は、*C. difficile* 感染症以外の他の病気に対しては、応用することができない」

正しくない。第 17 段落第 1 文に「研究者たちはまた、他の病気に対しても、この治療法を検証中である」とあり、ここから、糞便移植療法が *C. difficile* 感染症だけでなく他の病気の治療法としても応用できる可能性があることが読み取れる。

22 [内容一致] 「本文によれば、腸内で有益な微生物が行う 2 つの主な仕事は何か。以下の選択肢から、正しい 2 つの選択肢を選んで、自分の解答用紙にマークせよ」

答えは b. と d. 根拠となるのは、第 1 段落第 4 文の「有益な微生物は、食べ物の消化を助ける」と、第 6 段落第 1 文の「有益な微生物の大きな仕事の一つは、(体内で) 場所を占めることだ」である。各選択肢の意味はそれぞれ、a 「私たちの気分を変えるのを助けること」、b 「私たちが食べ物を消化吸収するのを助けること」、c 「いくつかのガンを根治するのを助けること」、d 「場所を占めること」、e 「私たちの傷んだ細胞や組織を修復すること」、f 「栄養分を蓄えること」である。

23 [同意文選択] 「下線部 ㉠ の文と最も近い意味を持つ文を選び、自分の解答用紙にマークせよ」

答えは e. 下線部 ㉠ の意味は「しかし心配するな」である。“be alarmed” は「心配する、不安になる」という意味。他の選択肢はそれぞれ a 「しかしいらいらするな」、b 「しかし気を悪くするな」、c 「しかし絶望するな」、d 「しかし悲しむな」であり、e の “But don't worry.” が答えだとわかる。

24~26 [同意語選択] 「下線部 ㉡ から ㉣ の単語と類似した意味を持つ単語を選び、自分の解答用紙にマークせよ」

24 答えは a. 下線部 ㉡ を含む文の意味は「あなたの腸には大量の微生物が住んでいる」である。host(s) は「～を泊める、をもてなす」という意味。他の選択肢はそれぞれ b 「～を変える」、c 「～を寄贈する」、d 「～を招く」、e 「～を利用する」であり、a の accommodates 「～の住処となる」が答えだとわかる。

25 答えは d. 下線部 ㉣ を含む文の意味は「しかしもし私たちがその仕組みを解明すれば、食事が原因の肥満を予防する上で革新的な技術になりうるだろう」である。“game changer” は「革新的技術」という意味。他の選択肢はそれぞれ a 「分離、逸脱」、b 「故障、衰弱」、c 「勃発、脱走」、e 「分解、解散」であり d の breakthrough 「大発見、大躍進、飛躍的進歩」が答えだとわかる。

26 答えは a. 下線部 ①D を含む文の意味は「マイクロバイオームは驚くべき味方である」である。ally は「味方、同盟者、支持者」という意味。他の選択肢はそれぞれ b「教育役、指導者」、c「親」、d「きょうだい」、e「教師」であり、a の friend 「友人」が答えだとわかる。

27 28 [文中語句整序] 「〔★ 〕内の語を適切な順に並び替えて正しい英文を作り、27 と 28 に入る単語をそれぞれ選び、自分の解答用紙にマークせよ」

“(The) microbiome is just as important as the brain(, liver, kidney, or heart),”

<as ~ as ...> 「...と同じくらい～」という比較の構文だと考えると、最初の as に 形容詞 important が続くことが予想される。また〔 〕後ろに “, liver, kidney, or heart” と続くことから、これらと並列する要素 heart がその直前に来ることが予想される。副詞 just は、“as important” を修飾すると想定すれば “just as important” となり、「そのマイクロバイオームは脳、肝臓、腎臓、心臓とちょうど同じくらい重要である」という意味の英文が完成する。

29 [指示語抜粋] 「我々が持っている有益な微生物に害を与える可能性がある 2 つ のものは何か。最も適切な語句を見つけ、自分の解答用紙にその語句を記せ」

答えは “using antibiotics inappropriately” と “eating unhealthy diet”。第 5 段落第 1 文に “Certain things can harm the helpful microbes in your body.” 「体内の有益な微生物に害を与える可能性のあるものがいくつかある」とあり、それに続く第 2 文に “These include ~” 「これらには～が含まれる」とあることから、この文にその具体例が示されると判断できる。

30 [該当文抜粋] 「本文によると、我々の免疫系が体内の有益な微生物を攻撃しないのはどうしてか。その理由を述べている最も適切な文章を見つけ、その文章の最初の 3 単語を記せ」

答えは “But people grow”。第 7 段落第 1 文に “Your immune system normally attacks microbes that get into the body.” 「我々の免疫系は通常、体内に入った微生物を攻撃する」とあるが、直後に “~, so your immune system recognize them as friendly and doesn’t attack them” 「~, なので、我々の免疫系はそれら (= 自身が有するマイクロバイオーム) を味方であると認識して、攻撃しない」と続く。したがって、第 1 文に対する逆接的な内容の第 2 文こそが、本問の答えであると判断できる。

31 [該当文抜粋] 「研究者たちが『より標的を絞った治療』(下線部②)よりも、『フルスペクトラムの治療』(下線部①)を行わなければいけないのはどうしてか。その理由を述べている最も適切な文章を見つけ、その文章の最初の 3 単語を記せ」

答えは “Researchers don’t yet”。C. difficile 感染症といった、腸炎を引き起こす疾患に対する “Fecal microbial treatment” (FMT: 糞便移植療法) については、第 11 段落から第 18 段落に述べられている。第 12 段落第 2 文から、現状、FMT は “A patient is given microbes from the large intestine of a healthy person.” 「患者は健康な人の大腸から採取した微生物を投与される」のようにして行われていることがわかる。続く第 13 段落第 1 文では、“Researchers don’t yet know exactly which of the microbes are needed for a healthy gut microbiome. So for now, they transfer the entire microbiome.” 「研究者たちは、どの微生物が健康な腸内マイクロバイオームに必要なのか、まだ正確にはわかっていない。そこで今のところ、マイクロバイオーム 全体 を移植している」とあり、これが “a full-spectrum treatment” と言い換えられている。したがって、第 13 段落第 1 文が本問の答えであると判断できる。

- 32 [指示語抜粋] 「下線部 ③の代名詞は何を指しているか。本文から最も適切な単語を見つけ、その語句を自分の解答用紙に記せ」

答えは proteins。下線部③の直前の文のおよその意味は “His research team and others study proteins that gut bacteria release into the bloodstream.” 「彼の研究チームや他の研究チームたちは、腸内細菌が血流に放出するタンパク質を研究している」であり、すぐに見つけられるだろう。

- 33 [語句抜粋] 「ヤズミン・ベルカイド博士によると、腸内のマイクロバイオームを良好な状態に保つために特に重要な食物成分は何か。最も適切な 6 単語の語句 を探し、その語句を自分の解答用紙に記せ」

答えは “The dietary fiber found in plants”。第 25 段落の第 1 文に “For now, what can you do daily to keep your helpful microbes healthy?” 「さしあたって、有益な微生物を健康に保つために毎日できることは何だろうか」とあり、続く文では、 “Diet is the major driver that shapes a person’s microbiome” 「食事は人のマイクロバイオームを形成する主な要因である」とある。したがって、この段落以降のベルカイド博士の言葉の中に求められている答えがあると予想できれば、次段落冒頭の “The dietary fiber found in plants is especially good for your gut bugs, says Belkaid.” 「植物に含まれる食物繊維は特に腸の微生物に良い、とベルカイド博士は述べている」から答えを導き出すことができただろう。

- III 以下のトピックについてエッセイを書きなさい。

- 34 [自由英作文] 以下のグラフをよく見て、2 つの部分に分けてエッセイを書きなさい。

① グラフに示された**客観的事実**の要約。

② これらの事実に対するあなたの**解釈**。これには潜在的な問題点、採りうる解決策、また個人的な意見などが含まれる。

解答用紙に **100 語程度の英語**でエッセイを書きなさい。

その**合計語数**を下欄に記入しなさい。

【解答例 1】

The proportion of people aged 65 and over will be eight times higher in 2060 than in 1940, while the proportion of people aged under 15 will fall steadily to around 10% of the total population by 2030 and then level off. The proportion of people aged 15-64 will gradually decrease by about 10 percentage points between 1940 and 2060, representing about half of the total population.

This remarkable decline in the birthrate will pose a serious threat to Japanese society. A shrinking workforce means a depletion of welfare budget to support the lives of the elderly. Japan should make serious efforts to increase the birthrate to sustain our society. (110 words)

【解答例 2】

This bar chart shows the Japan Age Structure 1940-2010 and the outlook to 2060. In the graph, whereas the percentage of people 65 years old and over accounted for only 5% in 1940, as of 2010, it was up to about 25%. Moreover, it is estimated to reach 40% in 2060.

If the trend of increasing the proportion of the old, compared to the young continues, it will lead to lack of young people to support the old and the collapse of Japan’s pension system. To overcome this critical situation, the government should introduce effective birthrate-reduction measures promptly, such as childcare support system, and halt the rapid declining birthrate. (109 words)

【表現】

1. 図表に関する表現

「この棒グラフは～を表す」

- this bar chart shows ~
- in this bar graph, ~
- according to the bar graph, ~

2. 割合に関する表現

「割合」

- proportion
- percentage
- ratio

「～は…の 8 倍である」

- ~ be eight times higher than ...
- ~ be eight times as high as ...

「～は 8 倍になる」

- ~ increase eightfold

「総～の約半分」

- about half of the total ~

「～に当たる, ～を占める」

- represent ~
- account for ~
- occupy ~
- take up ~
- make up ~

「～に対して…である」

- while ~, ...
- whereas ~, ...

「～に比べて」

- compared to ~
- compared with ~

3. 増減に関する表現

「～は総…の約 10%にまで単調減少する」

- ~ fall steadily to around 10% of the total ...

「～は約 10 ポイント徐々に減少する」

- ~ decrease gradually by about 10%

「横ばいになる」

- level off

「～まで増加する」

- be up to ~
- increase to ~
- reach ~

「2060 年までの見通し」

- outlook to 2060

「～すると予想される」

- be estimated to do ~
- be expected to do ~

4. 年齢・年代に関する表現

「65 歳以上の人」

- people aged 65 and over
- people over 65
- persons 65 years old and over
- persons 65 years of age or older

「15 歳未満の人」

- people aged under 15
- people under 15
- people under 15 years old
- people under 15 years of age

「15 歳以下の人」

- persons 15 years old and younger
- persons 15 years of age or younger

「2030 年の時点で」

- as of 2030

「2030 年になる頃には」

- by 2030

「1940 年から 2060 年の間に」

- between 1940 and 2060

5. その他の表現

「日本の年齢構成」

- Japan Age Structure

「労働人口の減少」

- shrinking workforce
- decrease in the working population
- declining workforce

「出生率の低下, 少子化」

- decline in the birthrate
- declining birthrate
- fewer children

「日本の年金制度の崩壊」

- the collapse of Japan's pension system

「私の意見としては, ～」

- In my opinion, ~
- Personally, I believe that ~

「私の観点からすると, ～」

- From my point of view, ~

講評

- Ⅰ [長文内容一致] (標準) 「Z世代におけるレトロブーム」に関する英文。文章内容は標準的だが、設問の一部には慎重に内容を確認すべきものも含まれる。
- Ⅱ [長文総合] (標準) 「マイクロバイオータが果たす役割」に関する英文。記述問題も含まれるが、抜き出しが基本でありさほど苦労しない。
- Ⅲ [自由英作文] (標準) 「日本における人口構成予想」について与えられたグラフをもとに、100語程度で論じる問題。データを正確に表現することと、自分なりの解釈を的確に英語でまとめられるかが問われている。

大問構成は昨年度と大きく変化はないが、昨年度後期と同様、大問3の自由英作文は長文内容と連動するものではない。グラフに関する英語表現への慣れが出来を大きく左右する。目標は65%

メルマガ無料登録で全教科配信！ 本解答速報の内容に関するお問合せは… メビオ ☎0120-146-156 まで

医学部進学予備校 **メビオ**
☎0120-146-156 <https://www.mebio.co.jp/>



医学部専門予備校
英進館メビオ 福岡校

☎03-3370-0410
<https://yms.ne.jp/>

☎0120-192-215
<https://www.mebio-eishinkan.com/>



登録はこちらから

合格への最後の一步！

受講
無料

金沢医大 1/30 (火)
前日特別講座
18:00～18:30 ホテルフクラシア大阪ベイ

諦めない受験生をメビオは応援します

参加
無料

医学部後期入試
ガイダンス 2/4 (日)
14:00～14:30 大阪梅田
ツインタワーズ・ノース

詳しくは Web またはお電話で

医学部進学予備校 **メビオ** フリーダイヤル ☎0120-146-156

校舎にて個別説明会も随時開催しています。
【受付時間】9:00～21:00 (土日祝可)

大阪府大阪市中央区石町 2-3-12 ベルヴォア天満橋
天満橋駅(京阪/大阪メトロ谷町線)より徒歩3分